

第1回 車座・交流会 in 亶理町

結結プロジェクトの第一歩として始まった車座・交流会。東北で復興活動を行っている、また、取り組もうとしているNPOや農林漁業、観光業等に従事する女性リーダー達と、JKSK（女子教育奨励会）および首都圏の有志による車座・交流会を東北にて開催。現地での活動について伺うと共に、具体的な支援・協力活動「結結プロジェクト」構想についてディスカッションを行うものである。第1回目は宮城県の南部、阿武隈川の河口に位置する農業田園都市で、イチゴの栽培が盛んな亶理町を訪れた。

【日時】 2011年7月15～16日

【場所】 宮城県亶理郡亶理町／刈田郡蔵王町

【参加者】 被災地で活動している現地リーダー 16人、首都圏から伺ったエキスパート 18人

【日程】 7月15日

10時	亶理駅集合 町職員から震災被害のレクチャー
11時	参加者自己紹介と意見交換会
14時	被災現場の訪問 (亶理町内ボランティアセンター、 津波被害エリア)
17時	宿泊場所への移動、休憩、夕食
20時	参加者による被災地での活動報告

【初日】

首都圏からの参加者が始発新幹線に乗って宮城県亶理町にたどり着いた午前10時にプロジェクトは始動した。まず、同町の資料館にて引地恵様より、同町の被災被害のレクチャーを受ける。空撮写真や文化財の被災写真を見て、被災規模の大きさを確認する参加者たち。

亶理町災害ボランティアセンターでは、佐藤寛子センター長から、ボランティアの受け入れ状況やセンター運営経緯について話を聞かせていただく。地震直後、混乱の中での初動対応の様子やボランティア内容が刻々と変化していった経緯、県外ボランティアとの交流といっ

た現場ならではの貴重な話に一同感心。

昼食時には、自己紹介がてら各メンバーが自身の普段の活動や、これまでの復興支援活動について、思い思いに語り合う。市民による街づくり提案をどのような形で発信していけばよいのか、行政との協働はどのような可能性があるのか、熱い意見が飛び交った。

昼食後は沿岸被災地を見ることに。宮城県亶理郡の沿岸部は、津波で何もかもが完全に流された状態。そこに街があった面影は、全くない。ところどころに山積みされた瓦礫の山が復興への遠い道のりを感じさせる。

沿岸部の小学校を訪れる。机も遊具もすべて流された校舎。そこには子どもたちの笑い声も、ない。ただ、迅速な避難対応で津波に飲み込まれた人は1人もいなかったのが救い。本来運動場となるべき場所には、廃車が所狭しと並んでいた。言葉で説明されずとも、圧倒的な説得力を見せ付ける現場をただただ歩き回る。案内をしてくれた現地スタッフ・巡りの環の松島氏の呼びかけにより、間近に見える海に向かい黙祷を捧げる参加者。



【初日夜：被災地からの活動報告】

夜20時。宿に到着後、そそくさと夕食をすませ、再び集まる参加者たち。昼間に見聞きした現状にも感化されて、東北各地で活動する現場リーダーたちが次々と口を開き始める。仙台、石巻から福島まで各地で展開されている市民レベル・行政レベルでのさまざまな活動が情感を持って報告されると同時に、いまだ残る数多くの課題も浮き彫りに。

「女性への視点・配慮に欠けた対応が多く、被災地女性はストレスがたまっている」
「役場からもらった一時給付金は、先が見えない不安から使えずにいる人が多い」
「被災地での状況は刻々と変化している。今は心のケアが必要だが人手が足りない」
「農家を支援したいという声はもらっているが、現地が対応できる状況にない」
「疲弊してきた現場に元気を与えるためにも、何か具体的な活動成果がほしい」



一人一人の話が重く、苦しい。一方で、目の前の困難を次々と乗り越えていく女性リーダーの力強い生き様もまた感じる。互いを励まし、刺激しあい、新しいアイデアをもらう。語り合いは深夜まで続いた。

【二日目午前：ワークショップ】

二日目は、前日の活動報告を踏まえ、復興に向けて解決すべき4つの課題を抽出。数人ごとに分かれ、解決のための具体的な行動を提示するためのワークショップを行う。

- 課題Ⅰ) 支援ボランティアとの関わりをどのように継続していくか
- 課題Ⅱ) 企業とはどのような連携がとれるだろうか
- 課題Ⅲ) コミュニティビジネスをどのように創造するのか
- 課題Ⅳ) 行政との連携／政治への意思反映をどのように行うか



参加者は豊富な経験と多彩なバックグラウンドを活かし、発想力豊かなアイデアを提示。

- ・震災で急増したシングルマザーに雇用を提供するコスメ会社の設立
- ・地域コーディネーターとなる人材の育成
- ・自治会がまちづくり組織をつくるなど、雇用の主体に革新を起こす
- ・福島だからこそできる新しいエネルギーシフトツアーの企画 などなど

最後は、この新しい出会いに感謝し、今後の連携を確認して終了となった。

